



山形市立出羽小学校
母親委員会だより
令和7年3月発行

【母親委員とは】

様々な活動を通して『母親の目線』から子供たちと学校をあたたく見守りサポートしていきます。

令和6年度 活動内容

- 山形市 PTA 連合会母親委員会への参加
- 資源回収でのびん回収担当
- 体育着リユース活動
- 学校保健委員会への参加
- 七中 PTA 研修会意見交換会への参加
- 会報「笑顔」



体育着リユース活動にご協力ありがとうございました。

今年度は、学習参観日（7月）、出羽地区文化祭（10月）、就学児保護者説明会（1月）の3回の体育着リユース販売会を行うことができました。思い出いっぱいの大切な体育着をお譲りいただき、合計で88枚の体育着を次の方へお譲りすることができました。売上はPTA会計の収入とさせていただきます。ありがとうございました。



お母さんの得意な裁縫で…

令和6年6月25日（火）第2回母親委員会で体育着リユース販売会に向けての作業とナプキン入れの製作を行いました。



学校保健委員会に参加しました

令和6年11月21日（木）夕方、学校保健委員会が行われました。多くの学年で『親子情報モラル学習会』が企画、実施された1年でした。

出羽小学校の学校内科医でもあります近岡秀二医師より、『小学生の生活習慣について』ご指導いただきました。また、グループ討議もあり他の家庭のメディアとの関わり方について聞くことができました。

一日生活すると、

からだにゴミが・・・

- ・おしっこ → 出す
- ・うんち → 出す
- ・脳にも → 寝る

◎よく寝る 成績 up↑

◎寝不足 イライラ、不安 etc



スマホが原因で寝ないと、



- ・うつ → 不眠
- ・目 → 近眼
- ・スマホの光（青白） → 眠れない
質の悪い睡眠

七中 PTA 研修会意見交換会に参加しました

令和7年2月2日（土）七中PTA母親委員会主催の研修会意見交換会が行われ、第七中学校、七中学区の3つの小学校の保護者の方と学びを共有しながら、日頃の子育てや学校生活について意見交換をしてきました。

【講演】SOS の出し方、受け止め方—自分も相手も安全に—

【講師】安保 寛明氏（山形県立保健医療大学）

ストレスとは

“嫌なこと（不快なこと）” より
“脳の元気度が下がること（脳と心が疲れていること）” という意味

<ストレスがない>



まん丸の紙風船
・脳も心も元気

<ストレスがある>



少し潰れた紙風船
・そのまま遊んでいると元にもどる



ご飯食べれる、寝れる、学校に行ける



潰れすぎた紙風船
・弾まない、元に戻らない
↓
自分では回復しない

子どもの SOS

一人で支えない、一人でがんばらない

- ・“あなたのことを理解しているよ” という仲間（理解者）を呼ぶ
- ・“助ける” より “わかってあげる” ことが重要

今年度の活動をふりかえって…



体育着リユース販売時の単価を上げることで収益アップにつながり大変良かったです。



第2回母親委員会ではみんなで裁縫をして楽しく活動することができました。今後も先生方が子供達のために、本当はこんなことができたなら良いけど時間がなくて難しい…と感じている所のお手伝いができるの良いと思いました。

多くの方にリユース販売を利用していただきました。今後もリユースの取り組みが広がればと思います。活動を通していろんな方と交流を持てたのが嬉しかったです。ありがとうございました。

他の学校の方から、体育着だけでなく、他のものもリユースしていると聞いたことがあります。今後そのようなこともいいのかなと思いました。



これからも…

“母親の目線で“活動してきた出羽小学校母親委員会。社会の多様化と共に、これからは子育てにかかわるたくさんの目線で「子どもたちのために何ができるか」考える必要があるのではないかと思います。来年度の活動につきましてもご理解とご協力をよろしくお願いします。